

# 公益社団法人 日本天文学会理事会議事録

日 時：2019年3月14日（木） 18時30分～20時00分

場 所：法政大学小金井キャンパス中央棟 C203号(2F)（東京都東小金井市梶野町3丁目7番2号）

出席理事：柴田（一）、林（左）、土居、伊王野、山下、早野、柴田（克）、小宮山、寺田、大山、望月、  
徂徠、花輪、伊藤、春日（以上15名）

欠席理事：嶋作（以上1名）

出席監事：田中（以上1名）

欠席監事：立松

また、佐藤事務長、黒岩事務長補佐、田口谷事務長補佐が出席した。オブザーバーとして久野、小出 次期年会開催地理事が出席した。

## I. 確認事項など

I-1. 議事に先立ち、出席者が15名で定足数を満たし、本会が成立することが確認された。

また定款に基づき、議長と署名人の確認がなされた。

議 長：柴田一成

署名人：柴田一成、林 左絵子、土居 守、田中培生

I-2. 前回議事録の確認

資料2に基づき、前回（2019年1月12日）の理事会議事録が報告され、一部修正の後、承認された。

## II. 議題

II-1. 新規加入者の承認（資料3、山下）

2019年1月10日～2019年3月11日までに正会員入会申請3名、準会員入会申請0名、及び、2019年度からの正会員入会申請2名、準会員入会申請4名、準→正の移籍申請2名の申請があり、承認された。

II-2. 次期委員及び理事について（資料4、伊王野）

次期の各委員会委員の候補者が紹介され承認された。また、選挙管理委員会委員については5名を指名し、代議員総会で承認を得る提案をすることが承認された。次期の理事候補者が提案され、その候補者を代議員総会に提案することが承認された。

II-3. PASJ 編集委員の任期途中交代（資料8、嶋作、代理伊王野）

PASJ 編集委員の相川委員より退任の申し出があったため、その後任として武藤恭之（工学院大学）が推薦され、承認された。

II-4. 年会中の保育室の運用について（資料7、寺田）

前回の年会で海外から年会保育に申し込みがあり今後の英語対応について議論した結果、問い合わせは受付けるが保育業者の対応可能性等を考慮してできる範囲で対応することとした。

また、現在、年会保育室の利用料金のうち「学会が依頼した座長」の拘束時間分の料金を割り引

くこととなっているが、他の業務についても「年会業務で現場にいる時間」について料金を割りびく提案があり、賛成多数で承認された。

#### II-5. 安全保障と天文学（資料10、柴田）

3月14日に開催された特別セッション「安全保障と天文学」における議論をレビューした後、声明案の改訂について議論し、文言の微修正を行った。最終案を本日中に代議員に回覧し、明日の代議員総会に欠席予定の代議員にはメールによる投票を受け付けることとした。

### III. 報告

#### III-1. 移籍・退会等の報告（資料3、山下）

2019年1月10日～2019年3月11日までに正会員入会申請3名、準会員入会申請0名、準→正の移籍申請0名、正→準の移籍0名、正会員退会3名（うち逝去による退会3名）、準会員退会2名（うち逝去による退会2名）の報告があった。また、上記とは別に、2019年度よりの入会・移籍として、正会員入会2名、準会員入会4名、準→正の移籍2名、正→準の移籍4名の申請の報告があった。

#### III-2. ジュニアセッション実行委員会（資料5、山村/代理伊王野）

年会最終日にジュニアセッションを開催し、ポスター発表に加え、口頭講演(5分)37件、ショートプレゼンテーション(1分)16件を行うことが報告され、会員の参加の要請があった。

#### III-3. 内地留学奨学金選考委員会（資料5、野澤/代理伊王野）

天文月報2018年7月号並びにtennetで2019年度の内地留学奨学金生募集を行い、応募者から1名の奨学生(25万円の支給)を決定した旨の報告があった。

#### III-4. 記者会見(3月13日)の報告(林(左))

開催場所と話題性が良かったため、記者19名・カメラ4台(2社)と多数の参加があった。

#### III-5. インターネット天文学辞典編集委員会/辞典の使用状況(資料6、縣/代理伊王野)

2月末までのログ解析結果が報告された。アクセス数は伸びている。

#### III-6. 開催中の年会に関する報告(春日)

現在進行中。特別セッション等は隣り合う2部屋を使って行っている。

#### III-7. 今後の年会進捗状況等報告

熊本大学(小出):2名で準備を進めている。

筑波大学(久野):日程と会場を決定した。

#### III-8. 事業担当理事からの報告

年会(資料7、寺田):

年会改革の基礎データとして、ポスターセッションの参加者数の統計を取っている。セッション割りの変更として、「N. 恒星」と「K. 超新星爆発」をマージして「恒星・恒星進化」とし、「L. 太陽系」と「P3. 系外惑星」をマージして「惑星系」とする案を全体集会で提案する予定である。

天文教育(大山)

講師紹介プログラムは4件の依頼があり、3件成立した。

天文月報(小宮山)

編集体制の改革を行っている。

PASJ 編集（資料 8、嶋作/代理伊王野）

2018 年の OUP 収支は 200 万円の増収であった。OUP 社で別刷りの制作を廃止することになったため、2019 年 6 月 25 日以降に受理された論文から別刷りを受け付けないこととした。

III-11. 学会ウェブページのリニューアル進捗報告（資料 11、望月）

企画コンペの仕切り直しを行う。年会中に委員会を開催予定。

III-12. 事務所の近況報告（佐藤良）

前事務長の西野さんが逝去された。

[資料リスト]

資料 1 理事会出欠表

資料 2 公益社団法人日本天文学会理事会（2019 年 1 月 12 日）議事録（案）

資料 3 加入者の承認。移籍の承認・報告、退会の報告

資料 4-1 次期委員会委員・顧問の候補者

資料 4-2 次期理事の候補者

資料 5 ジュニアセッション実行委員会報告・内地留学奨学金選考委員会報告

資料 6 インターネット天文学事典アクセス解析

資料 7 年会実行委員会報告・議題

資料 8 PASJ 編集委員会からの議題と報告

資料 9 「天文学分野での女性・若手研究者をめぐる問題」アンケート調査へのご協力をお願い

資料 10-1, 2 「天文学と安全保障との関わりについての声明」案に関するアンケート

資料 10-3 天文学と安全保障との関わりについて

資料 11 学会ウェブページのリニューアル進捗報告

2019 年 3 月 14 日

会 長：柴田 一成 印

副会長：林 左絵子 印

副会長：土居 守 印

監 事：田中 培生 印